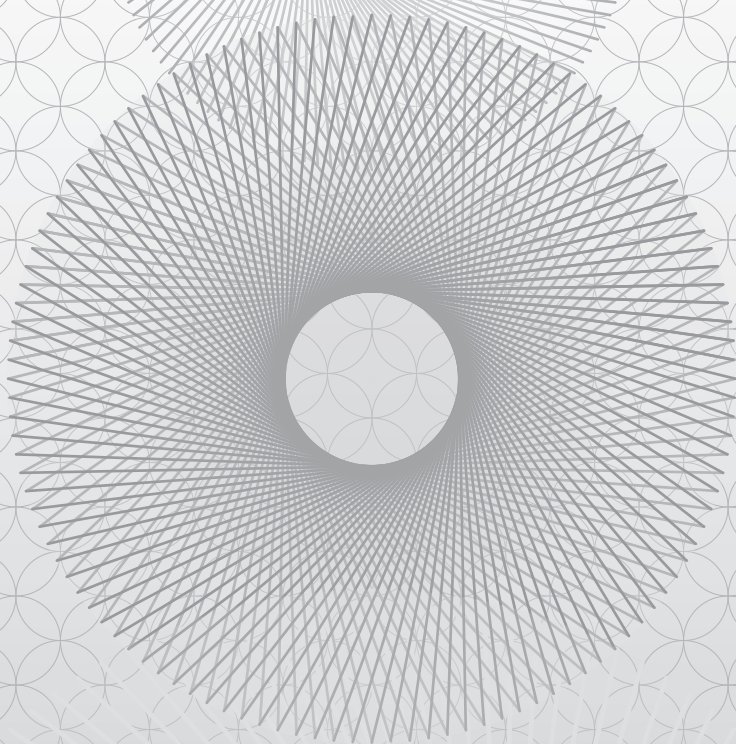


ランチョンセミナー



ランチョンセミナー 1-1

10月16日(水) 12:00～13:00
A会場 パシフィコ横浜 ノース 1F G7・G8

共催：日本メドトロニック株式会社

LS1-1 Winning with SHIELDED by Science ～ PREMIER x MPC Polymer x DAPT Management ～

座長：坂井 信幸 シミズ病院脳神経外科・脳血管内治療

LS1-1-1 Surface-modified flow diverter 時代の Optimal Management

演者：榎本由貴子 岐阜大学医学部附属病院脳神経外科

LS1-1-2 Flex-Shield-PREMIER 適応拡大後の Pipeline™ 治療変遷

演者：今村 博敏 国立循環器病研究センター脳神経外科

LS1-1-3 MPC Polymer がもたらす Flow diverter 治 療の未来と展望

演者：藤中 俊之 大阪医療センター脳神経外科

コメンテーター：石井 暁 順天堂医院脳神経外科

ランチョンセミナー 1-2

10月16日(水) 12:00～13:00
B会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G301・G302

共催：第一三共株式会社／日本イーライリリー株式会社

LS1-2 片頭痛診療up to date

座長：松野 彰 国際医療福祉大学脳神経外科

LS1-2-1 エビデンスからみる片頭痛治療の早期介入 ～患者の選好性に基づいたICの実践～

演者：花岡 吉亀 信州大学医学部脳神経外科学教室

LS1-2-2 『超』初心者による頭痛診療 ～MOHを防ごう～

演者：野村竜太郎 神谷町脳神経外科クリニック

ランチョンセミナー 1-3

10月16日(水) 12:00～13:00

C会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G303・G304

共催：オリンパスマーケティング株式会社

LS1-3 進化する外視鏡手術
～エキスパートの創意工夫～

座長：戸田 正博 慶應義塾大学医学部脳神経外科

LS1-3-1 外視鏡手術におけるテクスチャー(質感)の深化

演者：黒住 和彦 浜松医科大学脳神経外科

LS1-3-2 脳血管外科 ～外視鏡完全置換への道～

演者：菊田健一郎 福井大学医学系部門脳神経外科

ランチョンセミナー 1-4

10月16日(水) 12:00～13:00

D会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G314・G315

共催：バイエル薬品株式会社

LS1-4 日本の脳梗塞診療の現状と課題を考える

座長：木村 和美 日本医科大学大学院医学研究科神経内科学分野
吉村 紳一 兵庫医科大学脳神経外科学講座

LS1-4-1 急性期脳梗塞治療の現状と課題

演者：吉村 紳一 兵庫医科大学脳神経外科学講座

LS1-4-2 心房細動を有する脳梗塞の再発予防の現状と課題
～カテーテルアブレーションに期待～

演者：木村 和美 日本医科大学大学院医学研究科神経内科学分野

ランチョンセミナー 1-5

10月16日(水) 12:00～13:00

E会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G316・G317

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

LS1-5 脳神経領域におけるMRI技術の進化と血管病変の診断

座長：藤村 幹 北海道大学大学院医学研究院脳神経外科

LS1-5-1 放射線科の視点

演者：藤間 憲幸 北海道大学大学院医学研究院放射線診断科

LS1-5-2 脳神経外科の視点

演者：長内 俊也 北海道大学大学院医学研究院脳神経外科

ランチョンセミナー 1-6

10月16日(水) 12:00～13:00

F会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G318・G319

共催：キャノンメディカルシステムズ株式会社

LS1-6 急性期脳梗塞診療 ～“診る”のその先へ～

座長：早川 幹人 筑波大学附属病院脳卒中科

LS1-6-1 脳卒中診療を支援するキャノンの画像診断ソリューション

演者：堤 高志 キャノンメディカルシステムズ株式会社ヘルスケアIT事業部

LS1-6-2 変革する超急性期脳梗塞治療支援画像～進化したAIとの共存治療～

演者：郭 樟吾 医療法人社団のう救会脳神経外科東横浜病院

ランチョンセミナー 1-7

10月16日(水) 12:00～13:00
G会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G401

共催：ノボキユア株式会社

LS1-7 腫瘍治療電場療法

座長：園田 順彦 山形大学医学部脳神経外科学講座

LS1-7-1 TFieldsの治療機序と治療導入における課題

演者：木嶋 教行 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科

LS1-7-2 TFields長期使用例における臨床的特徴と再発様式の検討

演者：大岡 史治 名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科学

ランチョンセミナー 1-8

10月16日(水) 12:00～13:00
H会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G402

共催：ユーシービージャパン株式会社

LS1-8

座長：花谷 亮典 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学

LS1-8-1 新たな焦点性てんかん治療薬の幕開け

演者：久保田有一 東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科

ランチョンセミナー 1-9

10月16日(水) 12:00～13:00
I会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G403

共催：日本ストライカー株式会社

LS1-9 ナビゲーションシステムの新標準

座長：山本 哲哉 横浜市立大学

LS1-9-1 手軽で高精度なQ Guidance プラットフォームの魅力

演者：渡邊 督 愛知医科大学

LS1-9-2 Sonopet iQとQ Guidance プラットフォームの強み

演者：木村 英仁 神戸大学

ランチョンセミナー 1-10

10月16日(水) 12:00～13:00
J会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G404

共催：中外製薬株式会社

LS1-10 転移性脳腫瘍

座長：成田 善孝 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科

LS1-10-1 ゲノム医療×脳腫瘍治療 5年間で何が分かって何が変わったか？

演者：荒川 芳輝 京都大学大学院医学研究科脳神経外科学

ランチョンセミナー 1-11

10月16日(水) 12:00～13:00
K会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G414・G415

共催：株式会社メディコン

LS1-11

座長：近藤 聡英 順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経外科

LS1-11-1 伝統の止血材“BD アビテン™”再考 ～手術の妨げになる出血への対策と対応～

演者：鈴木 海馬 埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科

ランチョンセミナー 1-12

10月16日(水) 12:00～13:00
L会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G416・G417

共催：株式会社アムコ

LS1-12 腫瘍、バイパス、ETVまで ～新たな可能性を秘めたバイポーラ機器 (VIO3)の活用術～

座長：原 貴行 虎の門病院

LS1-12-1 脳神経外科手術におけるVIO3の可能性を探る： 顕微鏡・内視鏡手術での操作経験から

演者：松島 健 東京医科大学病院

LS1-12-2 小児深部脳腫瘍と髄液中病変に対する 高周波手術装置(VIO3)の操作経験

演者：藍原 康雄 東京女子医科大学病院

ランチョンセミナー 1-13

10月16日(水) 12:00～13:00

M会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G418・G419

共催：株式会社ベアーメディック

LS1-13 始めよう経鼻内視鏡手術

座長：登坂 雅彦 群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学

LS1-13-1 経鼻内視鏡手術事始め —前人木を植えて後人涼を得—

演者：谷口 理章 大阪脳神経外科病院脳神経外科

LS1-13-2 下垂体腫瘍の腫瘍摘出と閉鎖法

演者：福原 紀章 虎の門病院間脳下垂体外科

ランチョンセミナー 2-1

10月17日(木) 12:00～13:00

A会場 パシフィコ横浜 ノース 1F G7・G8

共催：アルフレッサ ファーマ株式会社

LS2-1 脳外科医のためのてんかん重積講座

座長：川俣 貴一 東京女子医科大学脳神経外科学講座

LS2-1-1 てんかん重積治療のパラダイムシフト

演者：久保田有一 東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科

ランチョンセミナー 2-2

10月17日(木) 12:00～13:00

B会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G301・G302

共催：株式会社カネカメディックス

LS2-2 急性期脳梗塞治療への参入

座長：太田 剛史 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科

LS2-2-1 進化と深化、かつてない融合。 ARRO70×TIGERTRIEVER

演者：渡辺 大介 イムス東京葛飾総合病院脳神経血管内治療科

LS2-2-2 不整型動脈瘤に対する i-EDコイルアンフィニ の有用性

演者：赤松 洋祐 岩手医科大学附属病院脳神経外科

コメンテーター：白川 学 兵庫医科大学病院脳神経外科

コメンテーター：竹内 昌孝 西湘病院脳神経外科

ランチョンセミナー 2-3

10月17日(木) 12:00～13:00

C会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G303・G304

共催：日本メドトロニック株式会社

LS2-3 Coil embolization with Confidence at hand(コイル塞栓術はより低侵襲の時代へ)

座長：吉村 紳一 兵庫医科大学脳神経外科
堀江 信貴 広島大学脳神経外科学

LS2-3-1 Rist™ がもたらす TRN への confidence

演者：田島 洋佑 千葉大学医学部附属病院脳神経外科

LS2-3-2 TRA X Coil + Rist™ = Confidence

演者：庄島 正明 帝京大学医学部附属病院脳神経外科

ランチョンセミナー 2-4

10月17日(木) 12:00～13:00

D会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G314・G315

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

LS2-4 End-to-end Clot Control ～再開通率と臨床転帰の向上を目指して～

座長：村山 雄一 東京慈恵会医科大学附属病院脳神経外科

LS2-4-1 Don't underestimate! ～AIS治療の成功はまずここから～

演者：西堀 正洋 名古屋大学医学部附属病院脳神経外科

LS2-4-2 CEREGlide71とEMBOTRAPⅢを中心にしたLVO治療

演者：芳村 雅隆 埼玉医科大学国際医療センター脳血管内治療科

LS2-4-3 Dual Layer Stent-Retrieverを駆使したAIS治療戦略

演者：大川 将和 京都大学医学部附属病院脳神経外科

ランチョンセミナー 2-5

10月17日(木) 12:00～13:00

E会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G316・G317

共催：グンゼメディカル株式会社

LS2-5 吸収性デバイスを活かした閉頭マネジメント ～小児から成人まで～

座長：高橋 淳 近畿大学医学部脳神経外科

LS2-5-1 脳血管外科における合併症回避の工夫： 吸収性プレートを用いた整容的頭蓋形成など

演者：藤村 幹 北海道大学大学院医学研究院脳神経外科教室

ランチョンセミナー 2-6

10月17日(木) 12:00～13:00

F会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G318・G319

共催：株式会社東機質

LS2-6 技術とデバイスの最前線 —脳動脈瘤クリッピング術のこれから—

座長：栗田 浩樹 埼玉医科大学国際医療センター

LS2-6-1 当院における脳動脈瘤クリップD-Clipの使用経験

演者：森本 将史 横浜新都市脳神経外科病院

LS2-6-2 脳動脈瘤クリップの新たな選択肢 —D-Clip—

演者：波多野武人 小倉記念病院

ランチョンセミナー 2-7

10月17日(木) 12:00～13:00

G会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G401

共催：小野薬品工業株式会社

LS2-7

座長：永根 基雄 杏林大学医学部脳神経外科

LS2-7-1 中枢神経系原発リンパ腫の診断と治療 疾患診断からフォローアップまで

演者：米澤 大 鹿児島大学病院脳神経外科

ランチョンセミナー 2-8

10月17日(木) 12:00～13:00
H会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G402

共催：バクスター・ジャパン株式会社

LS2-8 脳神経外科手術の止血

座長：戸田 正博 慶應義塾大学

LS2-8-1 悪性脳腫瘍の手術マネジメント

演者：田中 将太 岡山大学

LS2-8-2 経鼻内視鏡手術における術野の明瞭化
—テクスチャーと止血手技の寄与—

演者：黒住 和彦 浜松医科大学

ランチョンセミナー 2-9

10月17日(木) 12:00～13:00
I会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G403

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構/KMバイオロジクス株式会社

LS2-9 脳動脈瘤手術のA2Z:基本から応用まで

座長：安部 洋 福岡大学医学部脳神経外科

LS2-9-1 脳動脈瘤手術手技の基本から応用までをビデオ解説
フィブリン糊の使用方法も交えて

演者：遠藤 英徳 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

ランチョンセミナー 2-10

10月17日(木) 12:00～13:00
J会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G404

共催：第一三共株式会社

LS2-10 ～脳梗塞の抗血栓療法をいつから・どのように
始めるか?～

座長：壽美田一貴 東京医科歯科大学血管内治療科

LS2-10-1 P2Y12阻害剤の投与タイミング

演者：増尾 修 横浜市立市民病院脳血管内治療科

LS2-10-2 DOACの投与タイミング

演者：山口 啓二 一宮西病院脳神経内科

ランチョンセミナー 2-11

10月17日(木) 12:00～13:00

K会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G414・G415

共催：エーザイ株式会社／バイオジェン・ジャパン株式会社

LS2-11 認知症(アルツハイマー病新規治療に関して)

座長：中根 一 帝京大学医学部附属溝口病院

LS2-11-1 抗A β 抗体薬レケンビの臨床応用 ～早期アルツハイマー病治療の新時代～

演者：岩田 淳 東京都健康長寿医療センター

ランチョンセミナー 2-12

10月17日(木) 12:00～13:00

L会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G416・G417

共催：大塚製薬株式会社メディカル・アフェアーズ部

LS2-12 脳神経外科医による頭痛診療 ～これから頭痛を診るために押さえておくべきポイント～

座長：三國 信啓 札幌医科大学脳神経外科学講座

LS2-12-1 頭痛は予防する時代です！ ～片頭痛を慢性化させないポイント～

演者：木嶋 保 キジマあたまのクリニック

ランチョンセミナー 2-13

10月17日(木) 12:00～13:00

M会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G418・G419

共催：Integra Japan株式会社

LS2-13 現場医師のリアルな奮闘記 働き方改革や人材不足、様々な時代の変化に 立ち向かう

座長：吉本 幸司 九州大学大学院医学研究院脳神経外科

LS2-13-1 診療・研究・教育の3本柱の質を追求し続ける 大学病院での取り組み

演者：田村 亮太 慶應義塾大学脳神経外科

LS2-13-2 サステナブルな急性期チーム医療体制の構築

演者：西本 陽央 近森病院脳神経外科

ランチョンセミナー 3-1

10月18日(金) 12:10～13:10
A会場 パシフィコ横浜 ノース 1F G7・G8

共催：日本メドトロニック株式会社

LS3-1 REACT AIS Registryを通して考えるM1の 治療戦略

座長：今村 博敏 国立循環器病研究センター脳神経外科

LS3-1-1 REACT AIS Registryが明らかにしたもの

演者：大川 将和 京都大学医学部附属病院脳神経外科

LS3-1-2 M1閉塞に対する倉敷流血栓回収療法

演者：池田 宏之 倉敷中央病院脳神経外科・脳卒中科

LS3-1-3 大口径吸引カテーテルを使い倒す！ 最大限の威力を発揮するコツとデバイス選び

演者：奥村 浩隆 新座志木中央総合病院脳神経血管内治療科

ランチョンセミナー 3-2

10月18日(金) 12:10～13:10
B会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G301・G302

共催：日本ストライカー株式会社

LS3-2 Stryker製品で挑むFirst pass effect 安全な血栓回収療法

座長：太田 剛史 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科

LS3-2-1 AXS Vecta 46とBaby Trevoで挑むMeVO戦略

演者：壽美田一貴 東京医科歯科大学血管内治療科

LS3-2-2 AXS Vecta 74 × FPEを考える

演者：白川 学 兵庫医科大学脳神経外科学講座

LS3-2-3 安全性を重視したコンバインドテクニック ～永垂不朽の吸引カテーテルとは？～

演者：榎本由貴子 岐阜大学医学部附属病院脳神経外科

ランチョンセミナー 3-3

10月18日(金) 12:10～13:10

C会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G303・G304

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

LS3-3 一左心耳として、未来をひらくー 左心耳閉鎖デバイス【WATCHMAN】による 脳卒中マネジメントのシンカ

座長：小笠原邦昭 岩手医科大学

LS3-3-1 WATCHMAN(左心耳閉鎖デバイス)による 心房細動マネジメントの真価

演者：原 英彦 東邦大学医療センター大橋病院

LS3-3-2 WATCHMAN(左心耳閉鎖デバイス)がもたら す脳卒中予防の進化

演者：藤村 幹 北海道大学

ランチョンセミナー 3-4

10月18日(金) 12:10～13:10

D会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G314・G315

共催：ネクセラファーマージャパン株式会社

LS3-4

座長：飯原 弘二 国立循環器病研究センター

LS3-4-1 SAH Revisit:手術手技の基本と周術期管理

演者：遠藤 英徳 東北大学

ランチョンセミナー 3-5

10月18日(金) 12:10～13:10

E会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G316・G317

共催：アストラゼネカ株式会社

LS3-5

座長：森岡 基浩 久留米大学脳神経外科

LS3-5-1 抗凝固薬内服中の頭蓋内出血に対する急性期治療

演者：山城 重雄 済生会熊本病院

LS3-5-2 アンデキサネット アルファ投与の標準化に関わる地域での取り組み ～ANSHIN プロジェクト～

演者：長谷川 秀 熊本赤十字病院

ランチョンセミナー 3-6

10月18日(金) 12:10～13:10

F会場 パシフィコ横浜 ノース 3F G318・G319

共催：エーザイ株式会社

LS3-6 脳卒中に伴う急性期てんかん発作マネジメント

座長：安部 洋 福岡大学医学部脳神経外科

LS3-6-1 ペランパネル点滴製剤がてんかん発作に果たす役割と神経救急診療の未来

演者：丸島 愛樹 筑波大学医学医療系脳卒中科/救急・集中治療科/脳神経外科

LS3-6-2 脳卒中後てんかんリスク因子について ～ペランパネルの有用性を再考する～

演者：山田 修一 奈良県立医科大学附属病院脳卒中センター

ランチョンセミナー 3-7

10月18日(金) 12:10～13:10
G会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G401

共催：カールツァイスメディテック株式会社

LS3-7 顕微鏡下手術の再考 ～鏡視下手術の経験から見た顕微鏡手術～

座長：周郷 延雄 東邦大学医学部脳神経外科学講座(大森)

LS3-7-1 KINEVO900とQEVOがもたらす頭蓋底外科 顕微鏡手術への恩恵

演者：魚住 洋一 神戸大学大学院医学研究科外科系講座脳神経外科学分野

LS3-7-2 手術用顕微鏡KINEVO 900が創出する脳腫瘍 microneurosurgeryの新たな可能性

演者：松田 真秀 筑波大学医学医療系脳神経外科

ランチョンセミナー 3-8

10月18日(金) 12:10～13:10
H会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G402

共催：InSightec Japan株式会社

LS3-8 脳神経外科医を魅了するMRgFUS ～今,我々がめざす新標準～

座長：樋口 佳則 千葉大学脳神経外科

LS3-8-1 錐体路の畔で視床を学ぶ・MRgFUS室でみえるもの

演者：西田南海子 北野病院脳神経外科

LS3-8-2 MRgFUS治療における手術戦略の重要性 ーただボタンを押せばいいわけではない！ー

演者：岩室 宏一 順天堂大学脳神経外科

ランチョンセミナー 3-9

10月18日(金) 12:10～13:10

I会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G403

共催：第一三共株式会社／ユーシービー・ジャパン株式会社

LS3-9

座長：吉本 幸司 九州大学大学院医学研究院脳神経外科

LS3-9-1 脳神経外科で診る高齢発症てんかん

演者：山本 貴道 聖隷三方原病院

ランチョンセミナー 3-10

10月18日(金) 12:10～13:10

J会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G404

共催：大原薬品工業株式会社

LS3-10

座長：永根 基雄 杏林大学

LS3-10-1 中枢神経原発悪性リンパ腫の治療戦略： 高用量MTX排泄遅延の対策

演者：三島 一彦 埼玉医科大学国際医療センター

ランチョンセミナー 3-11

10月18日(金) 12:10～13:10

K会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G414・G415

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

LS3-11 脳神経外科手術における止血と感染に伴う合併症低減の取り組み

座長：園田 順彦 山形大学医学部脳神経外科

LS3-11-1 止血手技が手術に及ぼす影響についての考察

演者：近藤 聡英 順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経外科

LS3-11-2 止血テクニックと止血材(剤)の進歩がもたらす安全で効率的な手術

演者：大宅 宗一 群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科

LS3-11-3 脳神経外科領域の感染対策ガイドラインについて

演者：井川 房夫 島根県立中央病院脳神経外科

ランチョンセミナー 3-12

10月18日(金) 12:10～13:10

L会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G416・G417

共催：ZAP Surgical Japan合同会社／
株式会社千代田テクノロ／エム・シー・メディカル株式会社

LS3-12 脳定位放射線治療・ZAP-Xの臨床最前線 2024 ～放射線腫瘍医が認める新たな脳神 経外科領域への展開と役割～

座長：丸山 隆志 宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院脳神経外科

LS3-12-1 ZAP-Xの精度を担保する機構とその臨床応用

演者：伊丹 純 新松戸中央総合病院・高精度放射線治療センター

LS3-12-2 これからはなぜZAP-Xが必要なのか？ 脳神経外科医が行う顕微鏡下手術レベルの Micro Radiosurgeryの現状と展望

演者：林 基弘 東京女子医科大学脳神経外科学分野・定位放射
線治療部門

ランチョンセミナー 3-13

10月18日(金) 12:10～13:10

M会場 パシフィコ横浜 ノース 4F G418・G419

共催：株式会社ツムラ

LS3-13

座長：高木 康志 徳島大学大学院医歯薬学研究部脳神経外科学分野

LS3-13-1 脳神経外科領域におけるこれからの漢方医学 －臨床及び基礎研究からわかること－

演者：中村 丈洋 川崎医科大学生理学2